

2 個別事業評価調書

団体名：与謝野町

| 事業名 | | 消防施設等整備事業 | | | | | |
|---|--------|---|--------|--------|--------|-------|--|
| 事業の概要 | | <p>「与謝野町消防施設等整備計画」に基づき、町全体の均衡を図りながら計画的に消火栓整備を進め、町全体の防災体制の強化を図る。また、旧町間で差異のある消防団の活動服について統一を図り、与謝野町消防団としての結束力を高めるものである。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・消火栓整備事業 9基 ・消防活動服整備事業 370着 | | | | | |
| | 事業期間 | 平成20年度 | | | | | |
| | 総事業費 | 10,848 | 本年度事業費 | 10,848 | 交付金交付額 | 4,963 | |
| 事業評価 | 事業の必要性 | 火災発生時の初期消火に有効である消火栓の整備は不可欠である。また、旧町それぞれで違う消防団の活動服の統一は、消防団からの強い更新要望もあり、与謝野町消防団としての結束力を高めるためにも統一が必要である。 | | | | | |
| | 事業の有効性 | 「与謝野町消防施設等整備計画」に基づき、町全体の均衡を図りながら計画的に消火栓整備を進めることで、町全体の防災体制の強化を図る。また、消防団の活動服については、安全性の高い難燃素材の活動服での統一が図られ、与謝野町消防団としての結束力を高めるものである。 | | | | | |
| | 事業の効率性 | 消防防災体制の強化を図ることで、火災による被害を防止、または最小限に食い止められ、安心・安全のまちづくりに資する。 | | | | | |
| | 具体的な成果 | 1 府と市町村等との連携に資する成果 | | | | | |
| | | 2 住民の自治意識を高める成果 | | | | | |
| | | 火災時においては初期消火が最も重要であり、消火作業への地域住民の協力・連携が不可欠となるが、消火栓施設の充実を図ることで、地域でのより迅速な対応が可能となる。また、消防団の活動服を統一することにより、新生「与謝野町消防団」として一体感が生まれ団結力が高まることが期待できる。 | | | | | |
| 3 リーディング・モデル成果 | | | | | | | |
| 4 広域的波及成果 | | | | | | | |
| 消防施設整備を実施するとともに防災意識の向上を図り、災害発生時の被害の最小化につなげる。火災にかかわらずあらゆる災害に見舞われた際の危機管理意識の向上につながり、安心・安全なまちを目指す礎となる。 | | | | | | | |
| 5 行財政改革に資する成果 | | | | | | | |
| 消火栓については、地域の要望に基づき、充足率の低い地域や、緊急性が高いと判断される箇所を優先的に実施するなどし、町全体の均衡を図りながら整備を進めることで、町全体の防災体制の強化を効率的に実現する。 | | | | | | | |
| 6 その他の成果 | | | | | | | |

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。